

六ツ美中部小学校  
校長室だより  
令和6年1月22日



第9号

いつもここに元気な子

# なのはな



六中小  
ホームページ

今ある日常に感謝して ～「支え合う」ことを大切に～

1月1日に令和6年能登半島地震が起きました。地震で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された多くの方々に必要な支援が届くことを祈るばかりです。

ニュースや新聞で現地の小学校の様子を見るにつけ、こうして新しい学期を迎えられたことが本当に**有難いこと**だと、改めて気づかされます。**今ある日常に感謝して、毎日を大切に**して過ごしていかなければならないと強く思います。

被災地では、被災者も支援者もみんな**支え合**っています。この**支え合う気持ちと実行力**は、危機的状況で**大きな力を発揮**していると感じます。子供たちが集まる**学校は、この「支え合う」ことの大切さを学んで、実行力を身に付けていく**ところです。1年間の締めくくりである3学期を子供たちが「支え合う」ことを大切に**して過ごしていけるよう支援**していきます。



今年もよろしくお祈りします



地震は突然やってくる～避難訓練～

地元企業（岡田鉄工所）と学校がつながる ～地域貢献 × 校内環境整備～

令和6年1月19日（金）、上三ツ木町にある**岡田鉄工所**の方が8人来校され、**北門近くの池を掃除**してくれました。落ち葉やヘドロが溜まっていた池は、30分ほどでとてもきれいになりました。

学校規模の割に敷地が広い本校の校内環境整備の課題は、教職員だけでは十分な時間と人手をかけられないことです。今回、地元企業の力を借りられたのは、**地域の方が学校とつないでくださった**からです。これは、**コミュニティ・スクールとしての機能が働いた**と言えるでしょう。岡田鉄工所さんは、このような**地域貢献を今後も続ける**とのことでした。本当に**感謝**です。



地域の未来を担う子供たちのために

大谷翔平選手からグローブが届きました ～『大谷グローブ』は夢や勇気のシンボル～

本校にも大谷翔平選手からグローブが3つ届きました。「**野球しようぜ**」で締めくくられる学校関係者宛のメッセージには、「**このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます**」とありました。『大谷グローブ』と対面した中部っ子は、大谷翔平選手からどんなメッセージを受け取るのでしょうか。グローブを使った中部っ子の**今後が楽しみ**です。



ありがとう！大切に使います！